



あいじつ



開校145周年

思いやりの心が行動に

校長 水野 睦子

9月22日(月)に145周年記念集会が行われました。愛日小学校145歳のお誕生日をお祝いしたプレゼントを制作しました。今、玄関に入ったスペースに飾られています。

プレゼントは、たてわり班で1年生から6年生が一緒に制作しました。

低学年の子どもたちが高学年の子どもたちに作り方について聞いたり、新しいアイデアを提案したりしていました。それに対して、高学年の子どもたちは優しく低学年の子どもたちの話を聞き、願いを叶えようと必死に材料や道具を揃えたり、一緒に色画用紙や包装紙を切ったり貼ったりしていました。高学年の子どもたちの低学年の子どもたちへの思いやりが行動となって表れていて、私はとても幸せな気持ちになりました。このプレゼントの山は、子どもたちの思いやりの心そのものです。保護者の皆様、地域の皆様には箱やラップの芯、リボン・包装紙等のご協力をいただきありがとうございました。11月1日(土)の145周年記念スポーツフェスタまで飾ってありますので、是非ご覧になってください。



また、10月1日(水)には、タイから10名の先生方、通訳の方2名、ACCU(公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター)の職員の方が3名が来校されました。1校時は若竹学級でワイ(挨拶)やソングクラン(水かけ祭り)、タイの踊りを教えていただきました。2校時は校内巡り、3・4校時は6年生と一緒にうちわ作り、5校時は全校児童で国際交流集会、放課後はタイと日本の教員同士の交流会を行いました。

5校時の国際交流集会の最後に、代表委員の児童が「この国際交流集会で終わりにせず、一人一人がタイや他の国の文化を意識したり、興味をもったりできるといいですね。」と話してくれて、本当にその通りだと思いました。今、ルイ島のニッチャ先生とオンラインで交流をしようと計画中です。今後の新しい取り組みにご期待ください。

外国語活動について

担当 山田 優希

今年度も、昨年度に引き続き Richard(リチャード)先生と一緒に外国語の学習に取り組んでいます。

前期には、ALT や周りの友達とコミュニケーションを取ろうとしている姿がたくさん見られました。

低学年では英語の歌を歌ったり、ミッシングゲームやキーワードゲーム等を楽しんだりして活動しています。

中学年は外国語に慣れ親しみつつ、覚えた英語を使って、友達とやりとりをしました。

高学年のスピーチでは、覚えたことを発表するだけでなく、ALT からの質問に知っている英語を使って答え、その場で対応する力も身に付けています。

後期も、引き続き外国語を楽しみながら学習を進めていきます。

読書月間について

担当 佐藤 裕香子

11月5日(水)から読書月間が始まります。

図書委員会では、「いろいろな本を手に取り、読書に親しんでほしい」という願いを込めて、読書月間のテーマを「本と友達になろう」と設定し、活動を計画しました。

期間中は図書室で『本の魚釣り』、『スタンプラリー』、『読み聞かせ』など、楽しい活動を行います。これまで読んだことのないジャンルの本に出合うチャンスを広げていけるようにしました!たくさんの児童が図書室に足を運んでくれることを願っています。

秋の涼しい風を感じながら、ご家庭でもお子さんと一緒に本の世界に浸る時間をつくってみてはいかがでしょうか。

145周年記念Tシャツと記念クリアファイルの寄贈について(ご紹介)

先日、転入児童にも記念Tシャツが届きました。記念Tシャツは、愛日小PTAより、クリアファイルは愛日小同窓会より、寄贈いただきましたこと、改めてご報告いたします。ありがとうございました。